

中高教職課程・カリキュラムツリー

(2023年度以降入学生用)
※スポーツ・健康科学部を除く



AG 1

豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1)教科内容及び教科の指導法を十分に理解し、児童生徒の豊かな学びを保障する授業実践を行うことができる。
- (2)「教科に関する専門的事項」、「教育の基礎的理解及び教育実践に関する科目」、「司書・司書教諭に関する科目」、「社会教育士に関する科目」、「学芸員に関する科目」等の内容を十分に修得し、教育学や学校教育に関する理論と実践知を豊富に有している。
- (3)司書・司書教諭・社会教育士・学芸員に関する高度な専門性を持ち、現場での実践業務を行うことができる。



AG 2

他者との共同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1)我が国の教育などに関する諸課題を発見し、構想することができる。
- (2)情報に関するリテラシーを有し、状況に応じた的確な判断ができる。
- (3)自らの考えを的確な表現で他者に伝えることができる。



AG 3

自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1)教育関係職員としてふさわしい高潔な人柄であり、豊かな人間性と個性をもち、他者と協業するコミュニケーション能力と協調性を兼ね備えている。
- (2)所属する学科の専門科目を着実に履修し、教育関係職員として十分な専門知識を有し、自ら考え学び続ける意欲を有している。
- (3)諸資格に求められるさまざまな能力と知識を十分に有し、社会に貢献できる。
- (4)児童生徒の成長と発達に資するさまざまな教育活動を積極的に行える。



AG 4

本学の建学の精神や本学の理念に対する理解

- (1)多様化する社会に対し、深く考え、多面的な思考をすることができる。
- (2)異文化への理解力・共感力、コミュニケーション能力を発揮し、多文化社会における諸問題の解決に貢献できる。

明日に向かって成長し続ける教師

★印は、教育実習前提科目
■ 正規科目 ■ 正規科目外

	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	免許法施行規則(66条の6)に定める科目	介護等体験(中学のみ)	正規科目外の学び
4年	教科に関する専門的事項			教育実習事後指導 教職実践演習(中高) 教育実習2(小中) 教育実習2(中高) 教育実習直前指導				
3年	★各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	教育社会学 教育法・行政	道徳教育論 特別活動論・総合的な学習の理論と指導法 ★教育方法論(中高) 情報通信技術活用論	教育実習1	教育史1・2 平和と教育 ダイバーシティと教育 特別インターンシップ1・2	日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	介護等体験 介護等体験直前指導	教員養成 ボランティア活動 教職セミナー(教員採用試験対策勉強会)
2年		★教育心理学概論 特別支援教育(介護等体験の指導を含む。) ★教育課程論	教育相談(カウンセリングを含む。) 生徒指導論(進路指導を含む。)		教職特別演習1・2・3 学校安全論			
1年		★教育学概論 ★教師論						



中高教職課程・カリキュラムツリー

(2023年度以降入学生用)
※スポーツ・健康科学部
※1 健康科学科を除く



AG 1

豊かな教養と専門的知識およびそれを活用する技能

- (1) 教科内容及び教科の指導法を十分に理解し、児童生徒の豊かな学びを保障する授業実践を行うことができる。
- (2) 「教科に関する専門的事項」、「教育の基礎的理解及び教育実践に関する科目」、「司書・司書教諭に関する科目」、「社会教育士に関する科目」、「学芸員に関する科目」等の内容を十分に修得し、教育学や学校教育に関する理論と実践知を豊富に有している。
- (3) 司書・司書教諭・社会教育士・学芸員に関する高度な専門性を持ち、現場での実践業務を行うことができる。



AG 2

他者との共同による問題発見・解決能力と、それを支える思考・判断・表現力

- (1) 我が国の教育などに関する諸課題を発見し、構想することができる。
- (2) 情報に関するリテラシーを有し、状況に応じた的確な判断ができる。
- (3) 自らの考えを的確な表現で他者に伝えることができる。



AG 3

自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感

- (1) 教育関係職員としてふさわしい高潔な人柄であり、豊かな人間性と個性をもち、他者と協業するコミュニケーション能力と協調性を兼ね備えている。
- (2) 所属する学科の専門科目を着実に履修し、教育関係職員として十分な専門知識を有し、自ら考え学び続ける意欲を有している。
- (3) 諸資格に求められるさまざまな能力と知識を十分に有し、社会に貢献できる。
- (4) 児童生徒の成長と発達に資するさまざまな教育活動を積極的に行える。



AG 4

本学の建学の精神や本学の理念に対する理解

- (1) 多様化する社会に対し、深く考え、多面的な思考をすることができる。
- (2) 異文化への理解力・共感力、コミュニケーション能力を発揮し、多文化社会における諸問題の解決に貢献できる。

明日に向かって成長し続ける教師

★印は、教育実習前提科目
■ 正規科目 ■ 正規科目外

	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	免許法施行規則(66条の6)に定める科目	介護等体験(中学のみ)	正規科目外の学び
4年	教科に関する専門的事項			教育実習事後指導 教職実践演習(中高) 教育実習2(小中)※1 教育実習2(中高) 教育実習直前指導				
3年	★各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	教育法・行政	道徳教育論 特別活動論・総合的な学習の理論と指導法 ★教育方法論(中高) 情報通信技術活用論	教育実習1	特別インターンシップ1・2	日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作	介護等体験 介護等体験直前指導	教員養成 ボランティア活動 教職セミナー(教員採用試験対策勉強会)
2年		★教育心理学概論 特別支援教育(介護等体験の指導を含む。) ★教育課程論	教育相談(カウンセリングを含む。) 生徒指導論(進路指導を含む。)		教職特別演習1・2・3 学校安全論			
1年		★教育学概論 ★教師論						